

りんごの森

2022

8

No.481



特集 1

弘前ねぷた300年祭 いざ！出陣

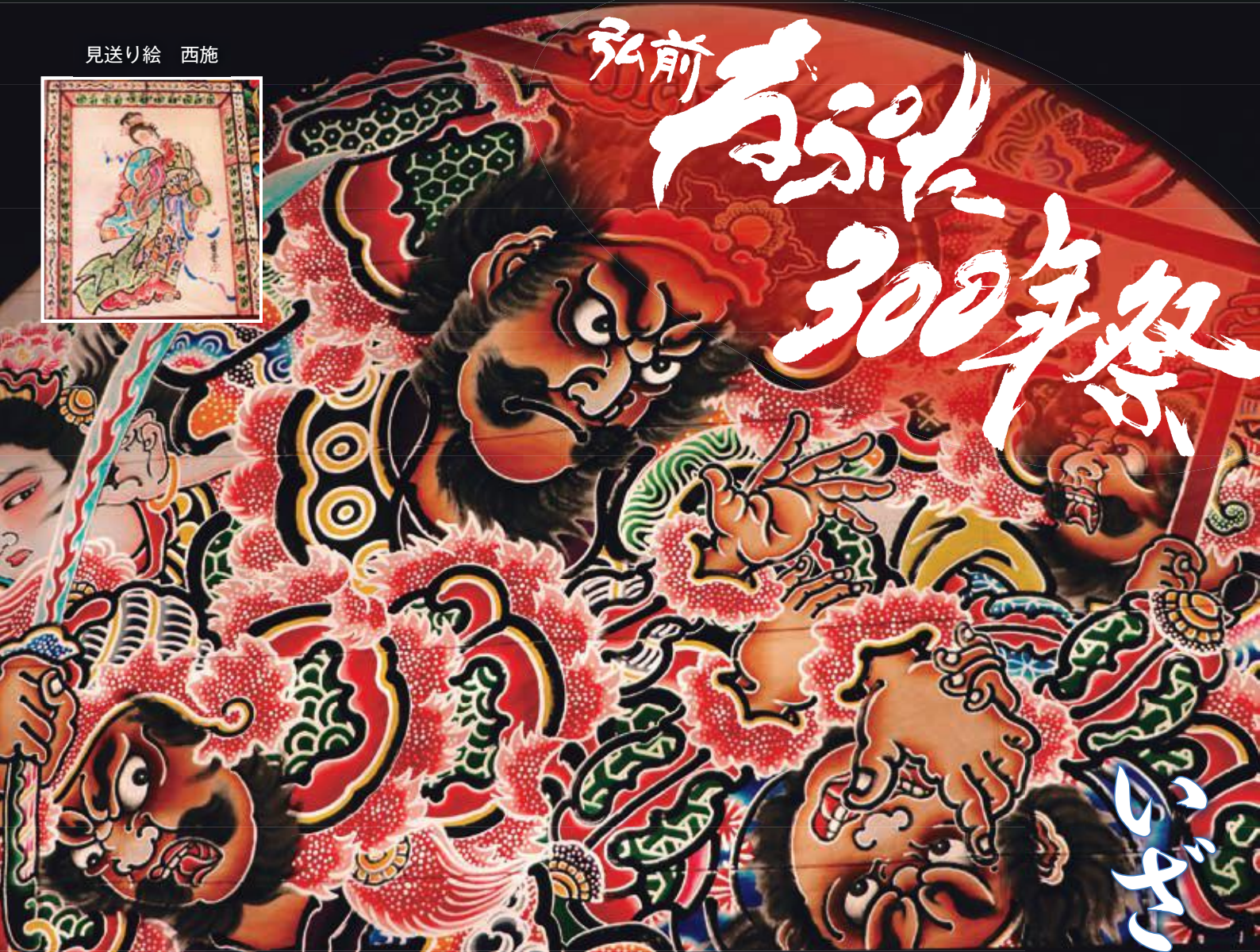
特集 2 3年ぶりの開催

女性部&エルダー夏期研修



弘前

弘前 300年祭



鏡絵 三国志 甘寧奮戦ノ図

佐野夫婦も出陣



いざ！ 出陣



相馬ねぶた愛好会は、弘前ねぶたまつり開幕2日目の8月2日に出陣した。審査とねぶたを燃やすなめかびおくりは行わないが、3年ぶりに見る揃いの半纏姿に目頭が熱くなる。

今年は『弘前ねぶた300年祭』と、記念の年。参加団体は46団体と、2019年比の約6割に留まった。

心配された雨は運行直前に止み、路面に映る灯の美しさと胸に響くお囃子、ねぶたを走って回す子ども達の姿に、沿道の観客は拍手でその感動を伝えた。

まるで相馬の運行終了を待ってくれていたかのように雨が降った。合同運行参加の可否について判断を迫られた局面に「それでも地域の子どものために参加しよう」と決断をした愛好会へ向け、天から「アップレ！」とエールを送られた気がした。

相馬

相馬のねぶた最高！



福島直人会長の堂々たる姿



掛け声とともに囃子が鳴り響く



愛好会の歴史を感じる



ヤーヤドー!!



全力疾走に観客が湧く



終了と共に土砂降りの雨。
手際よくねぶたを守る！

エルダーミセス部会



【鶴田道の駅あるじゃ】運転手の山内さんも一緒に記念撮影



【弘前れんが倉庫美術館】建物の歴史などについて学ぶ



【鶴田ゆったり温泉】みんなでお弁当



運転姿が格好いい山内さん

山内さん本当にありがとうございました！

言葉をかけていた部員もいた。

また、長年にわたり当JA大型バスの運転手を務めていた山内義則さんが、7月末までで第一線を退かれることから、「今までいろんな場所に連れて行ってくれてありがとう」と、山内さんへ労いの言葉をかけていた部員もいた。

また、長年にわたり当JA大型

7月、感染症対策を講じながら、3年ぶりの夏期研修が開催された。どちらの組織も、部員が以前から行きたかった場所への研修行となり、部員同士の親交と訪問先への理解を深めることができた。

3年ぶりの女性部&エルダー夏期研修

女性部



【岩手八幡平サラダファームビレッジ】



デザート付きランチを満喫♪



【サンフレッシュ都南】産直視察。価格や商品をチェック！



【花工房ら倶楽部】お花好きの人が多い女性部。選びながら話にも花が咲いていました❀

★事務局より★ 研修を通して、
普段あまりお会いできない部員の方々とお話が出来て嬉しかったです！
今後もみなさんの声を聞き、より楽しんでいただける活動をしていきます。
関心のある方はいつでもウェルカムです。お気軽にどうぞ♪



みんなで記念撮影

topics

田の溝切作業

01



溝切り後みるみる水が流れていく

7月上旬、相馬管内の田圃にて排水を行うための溝切作業が行われた。この作業で、スムーズな中干しができるほか、土中のガスを抜く効果がある。排水をしつかりすることで水が一部にたまることを防ぎ、秋の稲刈り時、ぬかるみによりコンバインが田圃に入れない事態を防ぐ利点もある。

来年の中干期前にも募集をかける為、興味のある方はご利用を。

topics

「ちゃぐりん」贈呈

02



笑顔でちゃぐりんを受け取る児童ら

7月11日、当J.Aの三上隆基事務より、相馬小学校全校生徒分104冊の『ちゃぐりん』が贈呈された。

毎年夏休み直前に刊行される8月号は毎年お米についての学びや発見、またマンガや写真で作物や食事について分かりやすく説明する内容となっている。

児童代表の6年生は「しつかり読んで勉強します」とお礼を述べていた。

topics

桜田市長が現地督励

03



市長に現在の状況を話す成田さん（右）

7月12日、桜田宏弘前市長が、紙漉沢の園地を督励で訪れた。

市長が昨年より始まった市役所職員によるリンゴ作業の副業について触れると、園主の成田祐介さんは「梯子や、平らではない園地での作業もある。これからは誰でも入れるような園地作りも視野に入れる必要がある」と、これからを見据えた感想を話していた。

市長は「助成などの制度をどんどん活用して、リンゴと地域を盛り上げてください」とにこやかに話していた。

topics

清水森ナンバの初出荷

04



今年初物の清水森ナンバ、夕方出して翌日すぐ完売する人気ぶり！

7月15日、沢田地区の大澤きみさん・大澤ハキさんが清水森ナンバを初収穫した。直売所『林檎の森』へ出荷すると、売り場は鮮やかな緑でいっぱいになった。この日は全部で34袋、翌週の収量はその2倍ほどになり、いずれの日も出荷翌日には売り切れとなった。

清水森ナンバは猿の食害が無いことから沢田地区で栽培が続けられている。今後、10月下旬まで収穫が続ぎ、直売所店頭に並ぶ見込みだ。



荒い土を細かくすり潰して診断する

8月末まで、JA本所振興課にて土壌診断を受け付けている。りんごの生産性向上のためには健康な土づくりが欠かせないが、現状を把握することで、効率の良い土壌改良計画ができる。診断結果の活用で、肥料のコスト低減をはじめ、高品質生産による経営の安定も見込むことができる。例年通り秋にも実施予定だが、肥料注文前に診断書が届くよう、8月の土壌診断を利用してはいかがでしょうか。

topics

土壌診断実施中

05



大場組合長より表彰状の授与

7月20日、長慶閣にて2022年りんご出荷生産者大会が開催され、約60名の生産者が参加した。大場勉強組合長は冒頭、「今後、スマートフレッシュとガス冷蔵技術を生かし、長期販売、計画出荷、海外輸出へ力を入れて取り組んでいきます」と話した。

また令和3年産りんご高価格販売組合員11名への表彰が行われ、総会の部では五所地区の田澤稔さんが受賞した。

topics

りんご
出荷生産者大会開催

06

取扱要領変更点

- ① 山選果の簡略化を図るため、下記取扱要領の変更があります。

令和3年産

トキ・王林	上実 56玉以上	ピンコ 60・66玉	クズ実
シナノゴールド	上実 66玉以上		クズ実



令和4年産～

NEW

トキ・王林 シナノゴールド	上実 46玉以上	小玉 50～60玉	クズ実
------------------	-------------	--------------	-----

- ・ピンコ（トキ・王林）を廃止→小玉へ（229g・50玉～170g・60玉）
- ・全品種66玉以下は加工に変更
- ・シナノゴールドに小玉を追加

- ② 飛馬ふじは品質保持のため期間外入庫を認めず、入庫する場合はサンふじ2次での取扱とする。
- ③ ダニ・トビムシ等、虫が付着している場合は除去をすること。付着している場合は、これまでの要領では加工扱いであったが、令和4年産はその品種の下位等級及び加工とする。
- ④ 木箱入庫の取扱
数量減のため千秋・さんさは令和4年産より木箱入庫とする。
- ⑤ プラム・ブルー・桃・梨等を含む、すべての一般果樹は農協コンテナでの入庫とする。

夏の大売り出し開催

7月16日、今年も当JA湯口支所前にて夏の大売り出しが開催された。今後の更なる資材代高騰を前に資材を多めに求める生産者や、毎年人気のお買い得なレインスーツを求める人で売り場が賑わった。

電動鋏の実演販売



注目を集めた電動鋏。
こっぴに楽しんず?!

1番人気のレインスーツコーナー



農機センターで消耗品も



梯子の乗り心地を試す



梱包資材はじめ、着色管理関係の資材がお買い得に揃えられる大売り出し。たくさんのお買い上げありがとうございます！ 来年も皆様のお役に立ちます！

生産資材が大特価で勢揃い

大賑わいの資材受付。心を込めて接客します！



大売り出し名物軽トラの行列！



支柱も各種取り揃え



どの着色シートがいいかな

果実販売動向

販売課 田中 瑠偉



現在までの動向

7月の果実動向は、サクランボについては、主力の山形県産が高温等による品質不良により引き合いが弱く、荷動きが緩慢としているなか切りあがりを迎え、北海道産中心の販売へと切り替わりました。北海道産については、品質が安定しているものの、売場縮小が進んだことにより価格は弱含みで推移しました。

スイカについては、潤沢な入荷が続き総体量は増加したものの、消費地の好天により、売場は拡大し、引合いが強く堅調な販売となりました。

メロンについては、東北産の入荷が始まりましたが、各地で安定した入荷が続いていたことにより、総体量が多い一方、売場は狭く荷動きが鈍い状況が続きました。

モモについては、日川白鳳の小玉果が中心で入荷が続く中、量販店では広く売場が確保されており、高

値基調で堅調な販売となりました。

リンゴについては、夏果実が売場の中心となり、売場の縮小が進む中、入荷量は少なく上位等級品の限定的な販売となり、相対的に荷動きは緩慢な状態で推移しました。

今後の見込み

今後、スイカについては、消費地の気温上昇が予想されるため、売場は拡大されることから産地リレーが順調に進む見通しです。

モモについては、主力の山梨・長野・福島県産の安定した入荷が見込まれており、売場も積極的な企画展開により拡大され、堅調な販売が見込まれます。降雨量が少なかつたことから小玉傾向ではあるものの食味は良好です。

リンゴについては、小玉果はN2産に切り替えの進む量販店も見られているため、小玉果は弱含みで推移すると予想されます。

当農協では8月から令和4年産



大切なリンゴをしっかりと支えるために修理が進められる木製パレット

リンゴの販売が始まります。他県産の販売状況や市場情勢を見極めながら、企画販売と早期出荷により有利販売に努めます。

単価は全農あおもりデータ（7／20累計）、在庫数量は県りんご果樹課作成（6月末）

品 種	サンふじ	ふ じ	王 林	ジョナ	シナノゴールド	合 計
単 価 (円)	3,347	4,784	3,410	4,065	3,831	3,335
前 年 比 (%)	136	135	127	146	149	128
在庫数量 (ト)	5	81	3	142	82	313
前 年 比 (%)	4	83	769	14	15	19

生産情報

農業振興課主任 田中 裕滋



○りんごの生育状況

管内のりんごの肥大状況は8月1日現在でふじが64.5ミリ（管内平均）と昨年より0.6ミリほど肥大が進んでおり、梅雨時のまとまった雨で干ばつからの鈍化傾向は解消されました。

○りんご（8/15～9/15）

・過度な葉摘みをしないように
過度な葉摘みや玉回しによる日ヤケ果、また着色を待つことによる果実の軟質化が目立ってきています。その為、昨年より新しい着色目安を設定しています。消費者へ本来の食味を届ける為、適期収穫をお願いします。

・枝折れにご注意を

肥大とともに枝が垂れさがってきますので、支柱の確認を行いましょう。また、枝の上げすぎは日ヤケ果の原因となるので注意しましょう。

・特別散布を忘れずに

9月に入り長雨が見込まれる場合には、無袋果のスズ斑病対策が必要になりますので、9月中旬をめどに特別散布を実施して下さい。ただし、前回の散布間隔が15日以上開いてしまう場合には、その前に散布して下さい。なお、薬剤散布の際には、散布する薬剤の収穫前日数に十分注意して下さい。

管内のりんご肥大状況（8月1日調査）

	湯 口	紙漉沢	相 馬	平 均	昨年	平年比
ふ じ	65.6	66.1	61.9	64.5	63.9	59.4
王 林	66.1	60.8	62.7	63.2	63.0	59.1
つがる	72.1	75.0	71.2	72.7	70.9	66.9

※単位は（mm）平年値は過去10年間平均値

薬剤の使用基準一覧

殺菌剤	収穫前基準	年間使用回数	殺虫剤	収穫前基準	年間使用回数
ダイパワー※	前日	開花期以降3回	サイハロン（水）	7日	3回
ストライド（顆水）	前日	3回	イカズチWDG	前日	2回
オーソサイド（水）	前日	6回	フェニックスF	前日	2回
ベフラン（液）※	前日	開花期以降3回	エクシレルSE	前日	3回

※ダイパワーとベフランは合わせて開花期以降3回まで

○水稲
登熟期に入ります。高温時には時々水の入替えを行い根腐れ防止に努め、低温時には深水にし登熟促進に努めて下さい。
カメムシ被害軽減のため、9月に入るまでは畦畔の草刈りを実施しないようにして下さい。

散布計画りんご病害虫防除暦（第11回目～特別散布）

回数	散布量	散布時期	基準薬剤	希釈倍数	備 考
11	500㍓	8月下旬	ダイパワー エクシレルSE カルシウム剤	1000倍 5000倍	エクシレルSEとフェニックス（F）は同じ系統薬剤なので、いずれかの剤を選択する。
特散	500㍓	9月中旬	ストライド（顆水） またはオーソサイド	1500倍 800倍	高温時はオーソサイドを選択する。

青年部通信

事務局 佐々木 善久



青年部では、7月8日に第57回通常総会を開催し、半数以上の33名の参加があったため総会は無事成立し、議案もすべて承認されました。

議長に選出された前部長の柴田康平さんは、議事が盛り上がるように部員から質問を引き出しながらスムーズに進行され、その姿は部員らの目に大きく映っていた事と思います。



部長の挨拶に熱心に話を聞く部員ら



議長を務めた柴田さんの様子

議事では、事業計画の「青年の加入促進」について今回勇退する部員から「今回、4人卒業しますが、今後の促進活動はどう考えているか」とこれからの青年部を想う質問がありました。質問に対して事務局より「今年も3人の新入部員が加わった。今後も役員筆頭に相馬に住む青年にアプローチしていく」と説明しました。当青年部では、毎年部員が入部してきています。入部してくる部員

らは、先輩方に誘われたのがきっかけだそうです。そして、昔から知っていることもあり、気軽に話せたり相談できるといった仲の良さや同年代の仲間がいるというのが入部の決め手になっているそうです。

総会終了後の懇親会では、今回勇退する部員へ花束を贈り、今までの活動の思い出を語りながら今後の青年部に激励をいただきました。その後は、みんなが思い思いに親睦を深めながら盛り上がっていました。

今月も新たに仲間が増えました

井沢 宗輔 さん



～プロフィール～

出身：湯口地区

年齢：28歳

<入部を決めたきっかけ>

以前はゴルフ場に勤めていましたが、昨年から本格的に就農しました。りんごの生産技術の相談などを気軽にできる仲間が欲しいと思っていたところ、先輩部員から「青年部に入らないか？」と誘われたのが始まりです。また、友人が入部していたこともきっかけのひとつでした。



勇退する部員と前事務局への花束贈呈

湯口SS

所員 小山内 一翔



いつも湯口SSをご利用いただき誠にありがとうございます。組合員の皆様、平素、携行缶へのガソリンの販売記録にご協力いただきありがとうございます。

8・6月のイベントについて

●JA-SSの日

次回、9月9日（金）の景品はアリエール炭酸ジェルボール1箱12個入りです。2,000円以上の給油した方が対象です。お客様の来店を心よりお待ちしております。

●PayPay ジャンボ

7月から開催されているPayPay ジャンボキャンペーンは8月31日まで開催中です。このキャンペーンでPayPay残高でお支払いすると抽選で最大100%戻ってきます。詳しくは店頭のポスターをご覧ください。



PayPay
ジャンボ
キャンペーン
QR



2,000円以上の給油でもらえる今月の賞品

最後にお客様にお願いがあります。

現在、コロナウイルスが再度拡大しております。マスクを着用していないお客様が見られます。感染予防のため、ご来店の際は、マスクの着用をよろしくお願い致します。

直売所「林檎の森」

所員 児玉 広樹



いつも直売所「林檎の森」をご利用頂きありがとうございます。

今年の夏は、すっきりしない天候が多く、気温的には例年に比べて過ごしやすい日が続いています。湿度が高くても発汗出来ず熱中症のリスクがあるそうなので、こまめな水分・塩分補給等で体調管理には十分ご注意ください。

さて、直売所では今朝採り獄きみで大人気の加賀谷農園さんのもうもろこしが8月10日より入荷しています。現在出ているとうもろこしは「めぐみ」という品種で実が大ぶりで食べ応えがあり、とても甘味が強く生でも食べられるほごです。

そして、徐々に「めぐみ」同様甘さが強く粒皮が柔らかい「未来」、さわやかな甘さが特徴で粒が大きくジューシーな食味の「ゴールドラッシュ」などの品種も入荷していく予定です。さらに今年は「わくわくコーン」という甘さが

長持ちするのが特徴の品種も入荷する予定です。

一般的な品種は収穫後2〜3日ほどしか甘みが持続しないのに対し、この品種は1週間ほど持続するそうです。機会があればぜひご賞味下さい。

そのほかにも店内では、名産つがる市木造地区の美味しいスイカを初め、メロンや桃などのフルーツやキュウリ、ナス、トマトなど夏野菜もまだまだ豊富に取り揃えております。

また、これからの時期はりんごも早生品種の「恋空」や「きおつ」から始まり徐々に入荷していくと思いますのでぜひ足を運んでみてください。

まだまだ暑い日が続くと思いますが、「林檎の森」のソフトクリームやシェークなどで涼をとり乗り切ってください！
スタッフ一同ご来店心よりお待ちしております。

太田 君子さん

弘前市熊嶋のご自宅にて加工品作りをされている。長年の間、朝3時起床で、毎日直売所に売りに出していたが、現在では週5回ほどに。作っている加工品は、おやき、ごまおこわ、油揚げ餅、赤飯、いなり寿司、海苔巻き、など。



直売所「林檎の森」へ加工品を出荷している方はどんな人？
その人物像や加工品にまつわるエピソードを聞いてきました

「私甘いのが好きだから、なんでも甘いっきゃ」

若い頃からお料理が好きだったという君子さん。お嫁に来てからも家庭料理を学ぶため、足繫く習い事に通ったそう。

加工品作り歴はなんと15年。ごまおこわをバック詰めする手作業が早く、写真がブレる。少しストップをお願いします、と写真を撮らせてもらった。そんな加工品の中で一番人気があるのは、あんこが詰まったおやき。

「息子が『餅作って売ればいい』と言っから、作り方をいろいろ試行錯誤して作り始めたの。あなた来るって言ってたから、仕事残しておいたんだよ」と手袋を出し、おやきの個包装を手伝わせてくれた。この優しい気遣いがなんとも嬉しかった。

昔は日本舞踊『西川流』をご自

宅で教えたこともあったが、今は外に習いに行っていて、発表会にも出られている。加工品作業をしているお部屋にも、君子さんの舞踊姿のお写真が額装されており、どの姿もとて素敵だった（※中央列左の写真）。

この日、直売所に並んだ加工品を撮影しようと売り場へ行くと、君子さんのおやきを手に取るお客様が何人かいらした。話しかけると「このお餅柔らかくて美味しいっきゃ」と教えてくれた。

長年のファンの為にも、ぜひ作り続けてほしい味だ。



指に輪ゴムを掛けるのが能率的作業のポイント

農協役員室で——ネズミ盗聴記

元県農協学園長

秋田 義信



農協の役員室。今日も放送局や
油売りとオンベが来ている。

放送局「専務さん、生命共済の受
取人を、倅（せがれ）でなく、吾
（ワ）に変更できませんか。生き
ているうちに使いたいのだジャ」
専務「そつすれば、死んだとき葬
式を粗末にされるよ！」

油売り「いま、どこの墓石も立派
なものになっているな——。石屋
が喜んでいるそつで……」

放送局「墓石の大きさが、家の格
でもないのにな——」

オンベ「総理大臣をつとめた岩手
県原敬の墓が盛岡にあるが「俺
の墓石は一尺五寸べらういであらう」
という遺言により、小さなものだ」
油売り「りんご協会を設立した渋
川伝次郎の墓が、黒石市の感随寺
の境内にあるが、幅五寸、高さ二
尺べらうの小さなものだ。「墓石
はいらぬ。木を一本植えてくれ」

と遺言をのこした人もあつたそつ
だが」

オンベ「人のえらさは肩書きより
も何をしたか、であるな——。そ
れから、同じ村から国会議員が二
人……上北町（現東北町）とオラホ。
上北町は森田重次郎氏と米内山義
一郎氏……」

阿呆川柳

隣の力ツチャを褒めたらふくれる
オレエの力ツチャ

晩酌は二合でやめると倅言つ

吾の生命共済 受取人を俺にせよ

尊農様食

農家を

見下すべからず

農業は国の

基なり

九五老

編集部のおつぴやき～編集後記～

今回の8月号、地域おこし協力隊のページがなくなってしまいましたね。協力隊だった頃、佐野さんとネタを相談しながらあの1ページを仕上げていたことを思い出します。次の地域おこし協力隊は、令和5年の春に着任の予定で募集を進めています。どんな人が来るか楽しみですね。

プライベートの近況ですが、7月31日の午後県外の方に相馬案内をしました。ねぶた体験のために弘前に来た、学生含む5人組です。ねぶた運行で見かけた人もいるかも知れません。その相馬案内のハイライトは、なんと言っても大助町会の集団草刈りです！ 集合時間にいきなり伺いますが、町会のみなさんが学生達に優しく接してくれたお陰で、とても印象深くあたたかい時間が過ごせたと大好評でした。大助町会のみなさん本当にお世話になり、ありがとうございました！ また他にも、エビ釣りや紙漉き体験をしてもらいました。相馬の人って優しくて最高！ 大好き♥と、私の相馬愛も深まったのでした(o^ー^o) 今回特集したねぶたの写真がほしい方いましたら、お気軽にご連絡下さい。

そして今回より、『おいしいものをあり加工』と、『ソトの目ウチの目』という2つの新コーナーをはじめました。かわいいロゴは監査課の山内結雅さんが描いてくれました☆ 来月からはそれぞれ隔月で順番に掲載予定ですが、今回ご紹介したお2人とも超素敵な女性でした。これから、まだ出会ったことのない方のお話を聞けるのが楽しみです。このワクワクがみなさんにも伝わるような誌面作りをしていきます♪

yuki

理事会だより

7月28日(木)

- 1) 令和3年度棚卸・現金監査結果について
- 2) 令和3年度決算について
 - ① 事業報告、貸借対照表、損益計算書(別紙)、注記表附属明細書、剰余金処分案、事業別の明細について
 - ② 自己資本比率について
- 3) 税効果会計による今後5年間の収支計画
- 4) 令和4年度事業計画(案)について
- 5) 第11次経営振興3ヵ年計画(案)について
- 6) 組合員の名義変更について
- 7) 出資金の減口について
- 8) ① 令和4年度借入金の最高限度について
 - ② 令和4年度余裕金運用について
 - ③ 1組合員に対する信用供与等の最高限度額及び組合員に対する貸付金の利率の最高限度について及び同人に対する貸付金の利率の最高限度について
 - ④ 組合員以外の者1人に対する信用供与等の最高限度額及び組合員以外の者に対する貸付金の利率の最高限度について及び同人に対する貸付金の利率の最高限度について
- 9) 資産査定結果(貸倒引当金等)について
- 10) 貸付関係および不良債権四半期報告について
- 11) りんご販売関係について
- 12) 固定資産の取得について

報告事項1 J Aバンク基本方針の変更について

報告事項2 内部監査結果報告について

報告事項3 会計監査人の再任と報酬等について

青森県産業技術センター

令和4年度農林総合研究所・りんご研究所参観デー

【共通】

開催日時：9月6日(火)、9月7日(水) 9:00～15:00

【農林総合研究所】

場 所：黒石市田中82-9

内 容：研究成果の展示・紹介、水稻品種「はれわたり」試食品配付、農業相談コーナー、花の販売、最先端省力化農業機械展示・実演会など

問い合わせ先：電話52-4312

【りんご研究所】

場 所：黒石市大字牡丹平字福民24

内 容：研究成果の展示・紹介、ほ場見学ツアー、果樹相談コーナー、農業資材やりんごの販売など

問い合わせ先：電話52-2331

※今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、以下への御協力をお願いします。

- ① 入場時、氏名・連絡先(代表)の記載と検温を行うこと
- ② 体温37.5℃以上の場合、入場をお断りすること(御一緒の方も含みます)
- ③ マスクを着用すること



移住者やUターン者など、外の目と内の目を持っている人は相馬地区や農業についてどう思っているの？

第一回目は、本誌7月号よりリ
ニューアルした題字デザインを担
当してくれた埼玉県出身のデザイ
ナー、島村鈴香さん。結婚を機に
弘前へ移住し7年が経つ。

「まず、青森で生活すると、関東の
暑さにはもう戻りたくないですね。
そして、蚊に刺されないのが本当
に嬉しい！ 公園も買いいものも混
み合わずに利用できるのもストレ
スなく過ごせています。」

相馬地区は景色が本当に綺麗。
商店で買い物できるのも嬉しいで
す。紙漉の里もよく利用させてい
ただいて足を運ぶ機会は意外と多
いです。

雪の多さは心配されることが多
いですが、夫が雪掻きしてくれて
いるので、真っ白な景色が綺麗だ
なと呑気に考えています」

デメリットはありますか？

「ストーブがないと生きていけない
ので灯油代がかかるのが嫌です。
あとは公園の遊具がどんどん減っ
てしまっていること、地元の人



農協記念誌を読む鈴香さん

子連れでどこに遊びに行っている
かなどの情報が拾いにくいので、
もっと知りたいなと思っていると
ころです」

率直に教えてくれた鈴香さん。
しかし弘前の生活を充実して過ご
しているという。

“SUNDAY SEASIDE”が屋号。
和徳にある自宅兼工房で、各種デ
ザインや活版印刷機を使った印刷
まで、幅広い仕事を行っている。
ロゴデザインの他、名刺・結婚式
招待状・メニュー表など、他とは
一線を画す紙製品も魅力。詳細は
インスタにて。



SUNDAY SEASIDE インスタグラム (<https://www.instagram.com/sundayseaside/>)



JA相馬村広報

りんごの森

2022.8 Vol.481

■発行者

相馬村農業協同組合

〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1

TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■編集

総務課広報

ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>

e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■発行日

2022年8月15日

JA 相馬村概況

〈令和4年7月末日現在〉

組合員数…………… 855 人

(うち准組合員数 …………… 372 人)

出 資 金…………… 611,080 千円

貯 金 額…………… 10,142,382 千円

共済保有高……………3,095,046 万円